

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位 (時間)	科目責任者
有機化学	1 年次	必修	講義	2 単位 (30時間)	小杉日登美
授 業 概 要					
<p>ヒトの体の成り立ちや細胞の機能、栄養学・食品学を理解するためには、有機化学の知識は不可欠である。本講義では、生命活動に欠かせない物質の構造やその特性を理解することを目標とする。</p> <p>前半は、有機化学では必須の炭化水素の分類や命名法などを学び、後半は、ヒトの体や栄養に関わる有機化合物に焦点を絞って講義する。</p>					
到 達 目 標					
<ul style="list-style-type: none"> ・有機化合物の基本的な構造・性質を説明できる。 ・身の回りの様々な有機化合物を、栄養素の機能、生体の機能と関連させて考えることができる。 					
実務経験のある教員					
回	学 習 内 容				担当教員
1	はじめに				小杉日登美
2	アルカン・アルケン				
3	シクロアルカン・シクロアルケン				
4	アルコールとエーテル				
5	アルデヒド				
6	ケトン				
7	カルボン酸				
8	エステル				
9	アミンとアミド				
10	芳香族化合物①				
11	芳香族化合物②				
12	栄養素の有機化学①：糖類の化学				
13	栄養素と有機化学②：脂質の化学				
14	栄養素と有機化学③：アミノ酸の化学				
15	有機化学から生化学へ：酵素反応				
学 習 方 法					
<p>復習に重点を置く。準備をして月曜試験に臨み、しっかり取り組むことで理解が深まる。教科書以外に配付するレジュメを利用し、学んだ知識を整理するとよい。</p>					
評 価 方 法					
<p>科目修了試験(筆記試験)80%、月曜試験10%、学習意欲・態度を10%とし、総合的に評価する。</p>					
先 修 科 目					
教科書、参考書					
<p>[教科書]</p> <p>「栄養科学イラストレイテッド 有機化学」 編/山田恭正 羊土社</p> <p>「基礎からのやさしい化学—ヒトの健康と栄養を学ぶために—」 田島 眞編著 建帛社</p>					
備 考					
<p>化学を履修済みであることを前提として講義を行う。化学未履修者で受講を希望する者は、受講登録前に講義担当者に必ず相談し、了承を得た上で受講登録を行うこと。</p>					